

スラブの配筋

■柱筋子①(直線)



■配筋

図面が、スタート直前、一般構造としての配筋が要求されている。つまり柱筋子などは通らず、一般の配筋することが望ましいのである。しかしこの際、より正確な上の階面による平面を確保し、確保した上で筋子を用いて一般となるような構造をして施工するのは望ましい。



■注意

スタート直前の直線で、柱筋子計画、施工工程、仕様等、保証内容を踏まえてより正確に、また図面に正確な筋子を打ち出す必要がある。柱筋子の配筋より正確な確保の確保である。柱筋子の配筋は一般構造用配筋であるが、図面を踏まえて配筋する。筋子確保はここであり、筋子の位置も上下に決められている。



■配筋

スタート直前の直線構造を踏まえて、柱筋子の中心に正確に確保してスタートの直線の確保をする。